

生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員)の役割

① 生活支援ニーズ把握・調整 担い手の養成・発掘



生活支援ニーズを把握し、担い手の養成、活動の場の発掘や調整を行います。ニーズとサービスの調整を行います。

② 社会資源の調査

地域の中にある「活動・取組み」を把握します。「活動・取組み」を整理し、情報提供が行えるように「見える化」を進めます。

③ 困りごとに対する情報提供

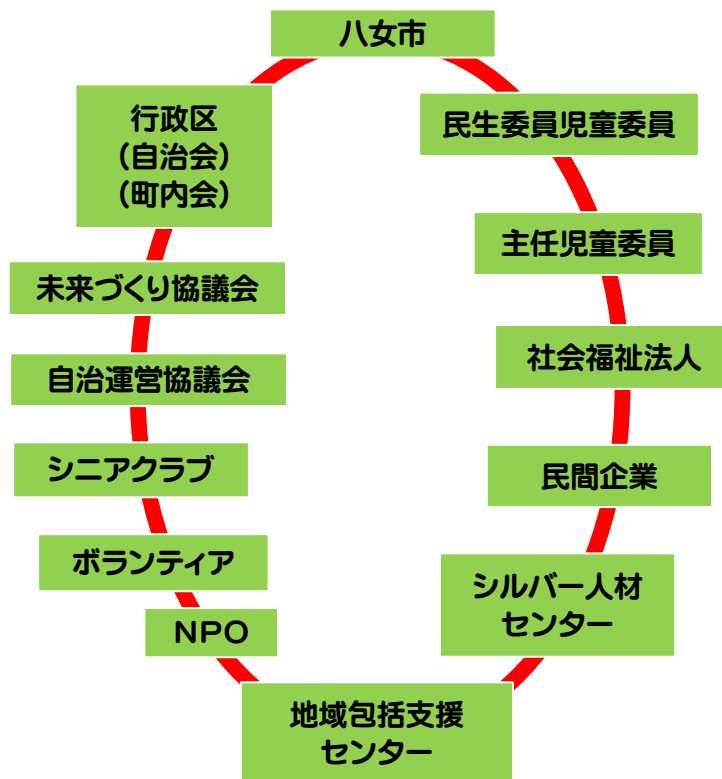
相談に対し、既存の社会資源・サービス、新たに開発した社会資源を紹介します。

④ 話し合いの場づくり

地域づくりの話し合いの場で新たな活動、サービスの開発に取り組みます。



⑤ 関係者のネットワークづくり



八女市社会福祉協議会

住 所 八女市本町599番地
電 話 23-0294 FAX 23-0242
メール yamesyakyo@bird.ocn.ne.jp

上陽支所 TEL 54-3629
黒木支所 TEL 42-2131
立花支所 TEL 37-0036
矢部支所 TEL 47-3123
星野支所 TEL 52-3165

生活支援コーディネーターは
住民主体の支え合い活動を
推進します。



社会福祉法人
八女市社会福祉協議会

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)が地域のみなさんと一緒に解決方法を考えます

◆いつまでも住み慣れた地域で、いきいきと元気に過ごすことができるように、多様な生活支援ニーズに対応したサービスの整備に取り組みます。

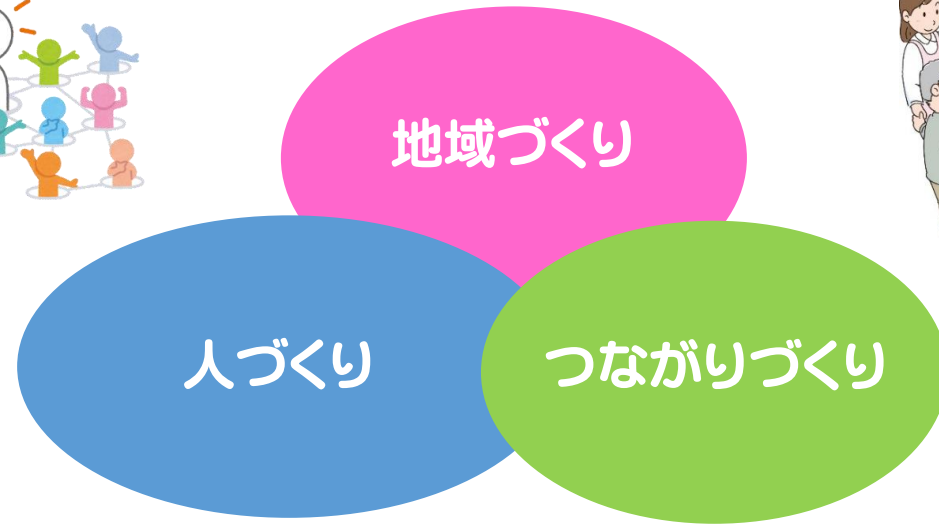
第1層 生活支援コーディネーター
(地域支え合い推進員)
1名配置



第4層
生活支援コーディネーター
(地域支え合い推進員)
4名

第5層
生活支援コーディネーター
(地域支え合い推進員)
各1名

◆地域組織やボランティア、社会福祉法人、NPO、民間企業など、地域の多様な主体が連携を図り、高齢者の生活支援を行っていきます。



社会参加による介護予防・生活支援へ

生活の困りごと

- ◆足腰が弱ってきて、ごみ出し等を自分ですることが難しい
- ◆スーパーが遠く、重いものを持ってす買い物に行くことが難しい など



支え合いづくり

- ◆八女市との連携
- ◆元気な高齢者の参加促進
- ◆地域企業・NPO等の協力
- ◆若い世代の参加促進
- ◆住民一人ひとりの関心 など



今後、このような困りごとが増えることが予測されます。



将来の住みよいまちづくりへ知恵と力を合わせます。